



平成 26 年 6 月 20 日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介
(コード番号: 2195 東証 JASDAQ)
問合せ先責任者 取締役 清水太郎
TEL (03) 5215-7766 (代表)

連結子会社アミタ株式会社の新規事業開始に関するお知らせ

当社の連結子会社であるアミタ株式会社は平成 26 年 6 月 20 日開催の取締役会において、下記のとおり新規事業を開始することについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

アミタグループは、平成 23 年 3 月の東日本大震災後の同年 4 月に震災の被災地支援「ひと・つながり募金」の実施から南三陸町と関わりはじめました。その後同年 7 月にはアミタグループ東北オフィス（宮城県仙台市）を開設し、復興への提案を進めて参りました。

平成 24 年度には南三陸町において、木質バイオマスエネルギーに係る実証調査やバイオガス施設および可燃ごみ資源化施設等の実証実験をはじめとする様々な取り組みを実施し、その結果とともに南三陸町へ具体的な計画を提案いたしました。

南三陸町は甚大な被害を受けた中で、平成 23 年 12 月に震災復興へ向けた南三陸町震災復興計画を策定しており、そのうちの大きな柱である「エコタウンへの挑戦」を実現するため、同町は、経済性が確保された一貫システムを構築し、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまちづくりを目指す地域、「バイオマス産業都市」に平成 26 年 3 月に認定され、この構想を実現するための支援を国から受ける基盤を築きました。バイオマス産業都市構想では平成 26 年度にバイオガス事業を具体化する計画となっており、その事業実施主体を公募、アミタ株式会社を事業主体の候補者として決定しました。そして、平成 26 年 6 月 20 日の同町議会においてバイオガス施設建設予定地となる町有地等の賃貸借の議決をしました。

当社連結子会社であるアミタ株式会社は、平成 17 年の京都エコエネルギープロジェクト（以下 KEEP）に京丹後市エコエネルギーセンター（バイオガス施設）の施設運用者として参画し、KEEP 終了後の平成 21 年 10 月より同施設の指定管理者となり運営を続けています。

アミタ株式会社は、今回の決議により、運営だけではなく、南三陸町に自社事業施設への投資を行い、バイオガス事業を本格的に開始いたします。

2. 新たな事業の概要

(1) 事業内容 バイオガス事業の施設の設置および運営

当バイオガス事業は、南三陸町で行う地域内循環システム構築の第一弾という位置づけとして、同町に新規設置予定の施設で、生ごみやし尿汚泥等有機系廃棄物を発酵処理することで、メタンガスと液体肥料が生成され、メタンガスは、発電に用いられるなど施設内で利用し、液肥は有機質肥料として農地に還元をする予定です。

アミタ株式会社は、自社投資として当バイオガス施設を建設し、南三陸町からの一般廃棄物の処理委託を受けて当事業を運営する予定です。当バイオガス施設にかかる資金は、その一部に対して農林水産省から補助金が交付されることが決定しております。

南三陸町からみた当バイオガス事業は、同町における地域バイオマスである生ごみ、し尿・合併浄化槽汚泥(※余剰汚泥)を原料とし、バイオガス施設(メタン発酵)によってエネルギー(バイオガス)と資源(液肥)を生産することにより、主に以下の効果をもたらすことを目的としています。

- ・南三陸町復興計画の理念・目標にある「エコタウンの実現」等の具現化に寄与。
- ・ごみの4割強を占める生ごみを町内で資源化を実現することで、リスクへの有力な対策となります。
- ・バイオガスによる発電は、災害時等に一時的な非常用電源とすることができ、バイオガス施設は防災拠点として活用。
- ・液肥は、地域農家等に対して安価で有機質な肥料として提供でき、環境保全型農業の振興と農業の付加価値化に貢献。
- ・バイオガス施設及びその波及的的事业により、あらたな産業と雇用を創出。



循環モデル図の詳細→ <http://ow.ly/ycZRY>

(2) 計画場所 宮城県本吉郡南三陸町

(3) 補助金について

① 補助金の内容

平成26年6月10日付で、バイオガス施設設備一式(投資予定金額402百万円)の一部に対し、農林水産省平成26年度農山漁村6次産業化対策整備事業(再生可能エネルギーの導入促進 地域バイオマス産業化整備事業)補助金の交付決定を受けております。

② 交付金額と交付時期について

同補助金は、上記補助対象の設備設置後に実施会社が実績報告書を提出し、これに対して同補助金事務局が行う確定検査をもって補助金額が確定されます。現時点では同補助金の確定額及び支払時期は確定しておりません。

③ 補助金の計上時期

補助金に係る会計処理は、実施会社において行います。実際の補助金の支払を受けた時点で、上記補助対象の設備の簿価から補助金額を直接控除する圧縮記帳方式で行う予定です。

3. 連結子会社の概要

名 称	アマタ株式会社
代 表 者	代表取締役 熊野 英介
所 在 地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
資 本 金	4億7,323万円
主たる事業	総合環境ソリューションの提供 ・廃棄物再資源化サービス ・環境管理業務支援サービス ・環境・CSRマーケティング支援サービス 等

4. 事業の開始時期

事業開始日 平成27年3月(予定)

5. 事業のために特別に支出する予定額の合計額

バイオガス施設設備一式 402 百万円

6. 今後の見通し

当該事業における平成 26 年 12 月期の業績に与える影響は軽微であり、業績予想に変更はありません。

以 上